(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 4 月 25 日

宮崎県知事 河野 俊嗣

提出者

住 所 宮崎県児湯郡新富町富田西三丁目25番地

氏 名 株式会社 天井丸建設

代表取締役 小田 洋史

電話番号 0983-33-3186

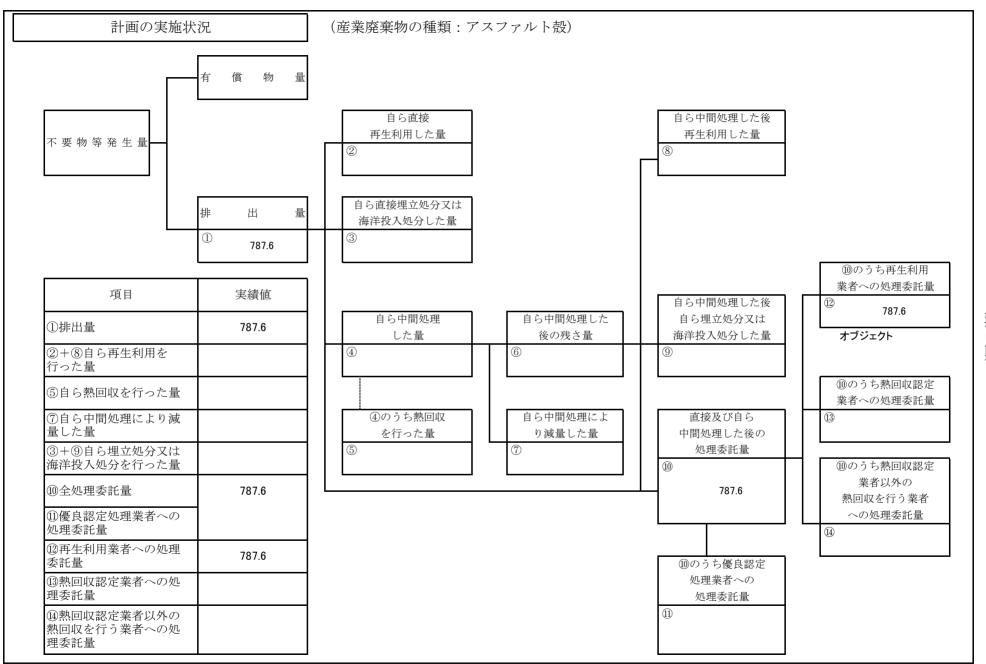
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、R 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

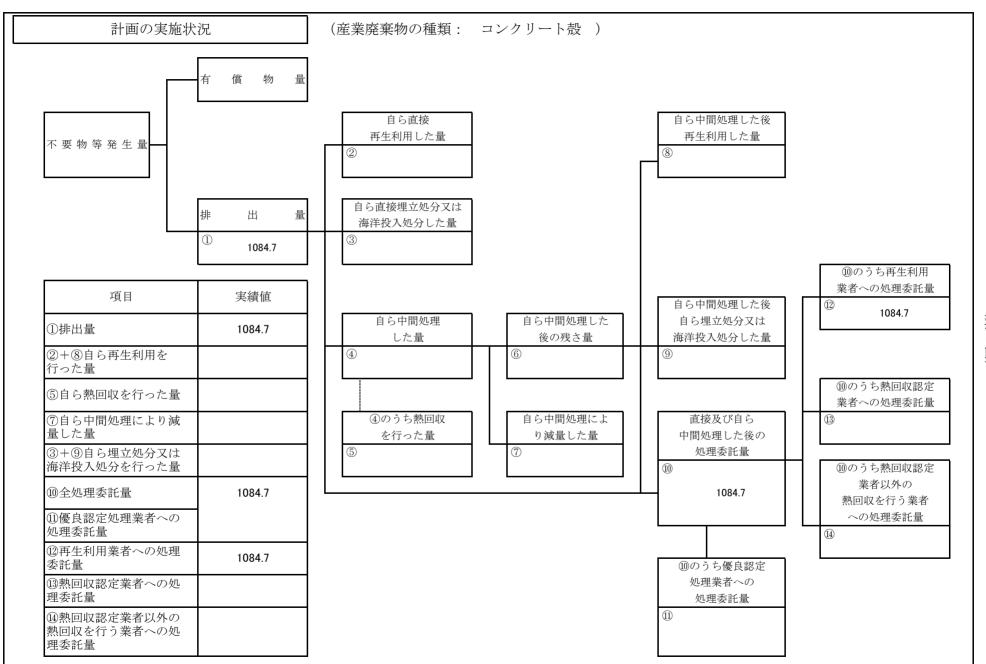
事業場の名称	株式会社 天井丸建設
事業場の所在地	宮崎県児湯郡新富町富田西三丁目25番地
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日~令和5年3月31日

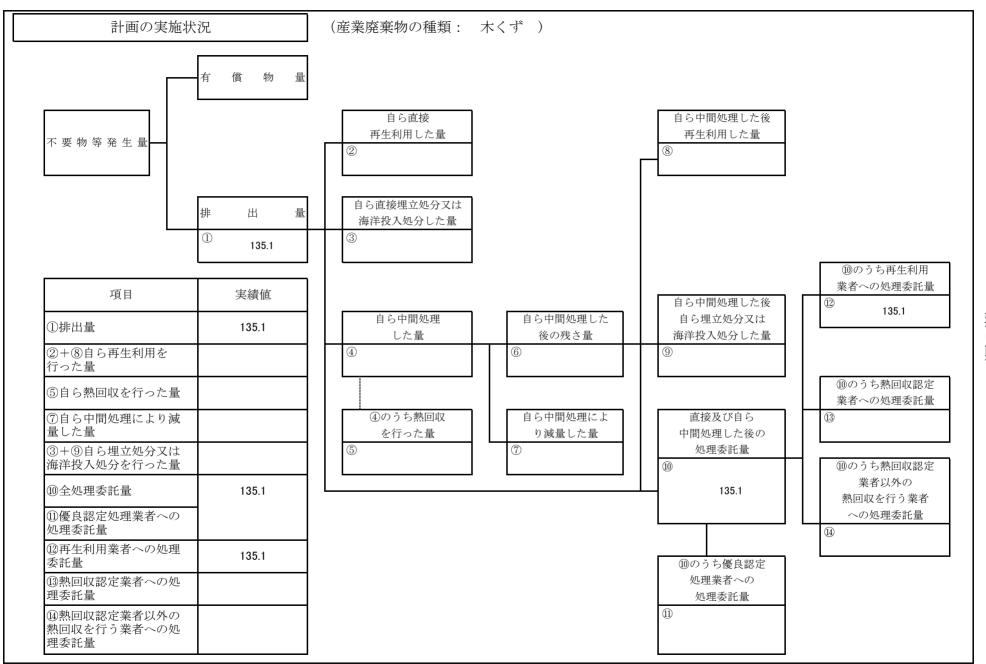
産業廃棄物処理計画における目標値

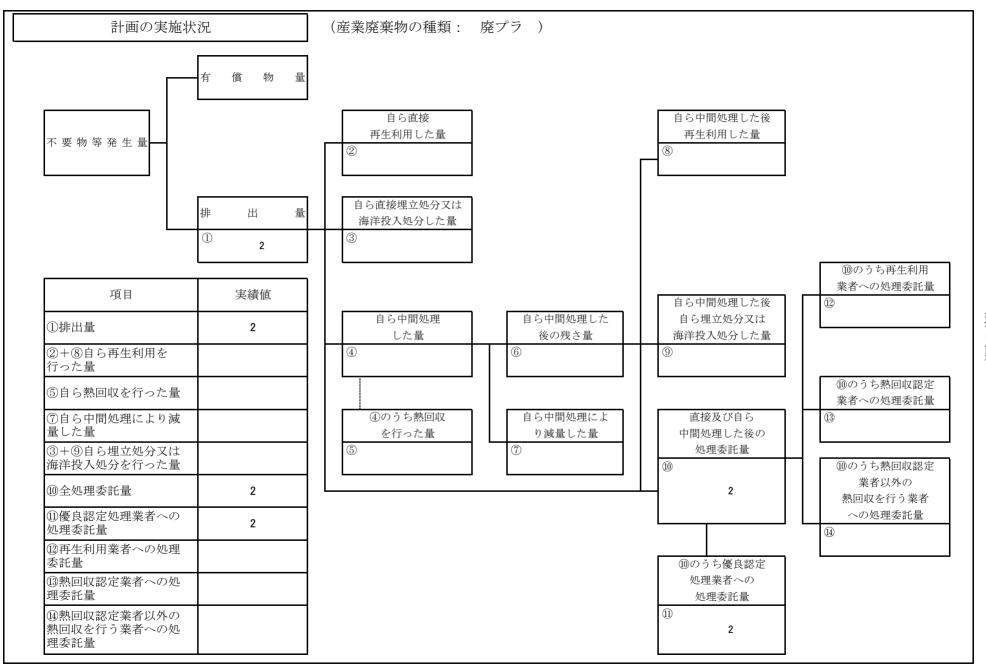
項目		目標値		項目	目標値	
排 出	量	2016. 4	t	全処理委託	全 2016. 4	t
自ら再生利用を	行う			優良認定処理業者への	0 1	
産業廃棄物	の量		t	処 理 委 託	2. 1	t
自ら熱回収を	行う			再生利用業者への	2014. 3	
産業廃棄物	の量		t	処 理 委 託	Z 014. 0	t
自ら中間処理により減	量する			認定熱回収業者への	7)	
産業廃棄物			t		基	t
自ら埋立処分 海洋投入処分を 産業廃棄物	行う		t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託。		t
※事務処理欄					•	

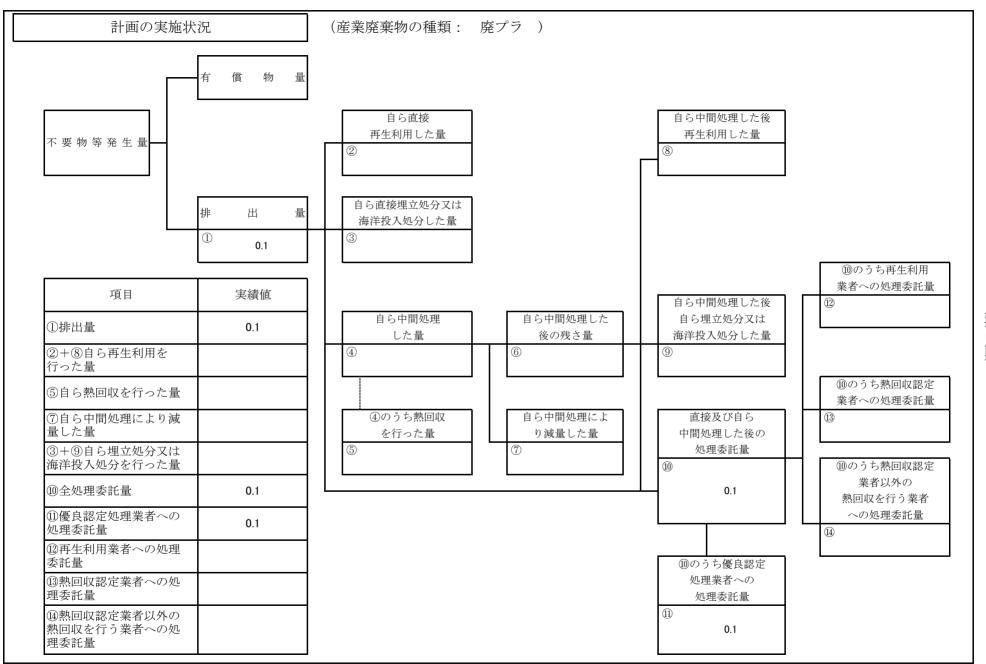
(日本工業規格 A列4番)

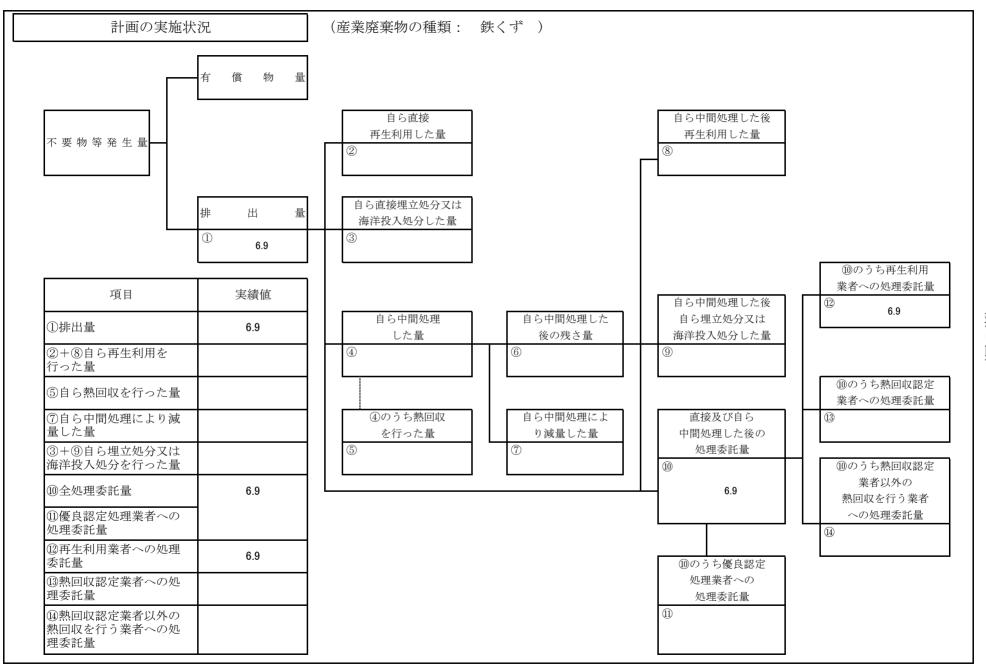












備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
- (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量 (2) ②欄
- (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量 (4)の量のうち、熱回収を行った量 (3) ③欄
- (4) ④欄
- (5) ⑤欄
- 自ら中間処理をした後の量 (6) ⑥欄
- (4)の量から(6)の量を差し引いた量 (7) ⑦欄
- (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
- (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量 (9) ⑨欄
- (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
- (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 (11) ⑪欄 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
- (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量 (12) ①欄
- (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
- (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記 入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。